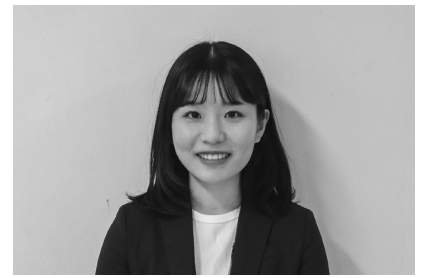


新規採用教員へのインタビュー



高原 沙恵 たかはら さえ
倉敷市立連島東小学校 教諭
(令和6年度採用)

自己紹介

小学校教諭として令和6年度に採用されました。令和6年度は、4年生20人を担任しています。岡山県倉敷市出身で、生まれ育った岡山県で働きたいと思い、岡山県を受験しました。

Q 教員を目指した理由を教えてください。

両親が教員なので、私にとって教員は身近な職業ではありましたが、中学生時代の担任の先生との出会いが大きいと思います。中学生の時、学校に行きづらい時がありました。行きたくない気持ちがあっても行くことができない状況だった時に、担任の先生が朝電話をくださったり、家まで迎えにきてくださったりしました。家族以外に自分のことを思ってもらえる、大切にしてもらええる経験ができたことで、教員の仕事を意識するようになりました。

は大学在学中のことです。大学進学時は、子どもの心に寄り添いたいと思い、スキルカウンセラーを目指して心理学部に進学しました。ですが、コロナ禍となり、実習や検定がなくなっていく、学習が停滞してしまいました。

コロナ禍でも学びを進めたいと思い、思い切って進路変更をすることに決めました。3年生の途中で通信制大学に編入し、教員を目指すことにしました。通信制大学では、教員を目指すにあたって、コロナ禍でも学びたいことが学べる環境がありました。両親が教員なので、仕事の大変さも見てきましたが、子どもと関わる仕事をしたい気持ちがあったので、教員を目指しました。中学生の時に担任の先生との関わりで救われたところがあつたので、私も子どもたちに親身に関わっていきたくと思っています。最初の大学で学んだ児童心理や教育心理も意識しな

がら取り組んでいます。



Q 教員採用試験の対策について教えてください。

通信制大学だったので、学生同士での勉強会というものはありませんでした。アルバイトをしていた塾の塾長が元教員だったので、その方に試験対策を教えてくださいました。

また、大学卒業後は講師として小学校で勤務したのですが、管理職の先生に面接練習をしていただいたり、体育の先生に体育実技を教えてくださいました。

Q なぜ小学校の教員になろうと思ったのですか？

講師として勤務しながら採用試験の勉強に取り組むのは大変ではありましたが、周りの方に助けていただいたおかげで採用されることができたと思っています。

中学校の教員も考えましたが、6年間、子どもの成長を見守れる小学校教員にとっても魅力を感じました。担任としていろいろな教科の授業を通して子どもの成長を見たいと思い、小学校の教員を目指しました。

もともと子どもが好きでしたが、実際に勤めて「こんなにかわいいんだ」と、一層、子どものが好きになりました。9歳、10歳の子どもが、毎日いろいろ考えて悩んでいることを知って、自分自身、さらに愛情が深まったことに驚いています。

Q どんなクラスを目指していますか？

現在、4年生20人を担任して

いますが、自分の良いところと友達の良いところ、両方に気付くことができる人になって欲しいと思います。意識しないところもあるので、「友達の良いところを見つけたら教えてね」と子どもに声かけをしています。今では「机を運んでくれた」「スリッパを揃えていた」など、たくさん教えてくれるようになりました。



Q 教員としてのやりがいについて教えてください。

子どもの成長を支えられた時にやりがいを感じます。クラスに、頻繁に教室から出て行ったり、他の子どもに強くあたったりしてしまいう子どもがいました。周りをよく見ることができ、勉強もできる子でしたが、不安感から本領が発揮できていないようでした。2人で給食を食べる機会をつくるなどして、その子の気持ちをじっくり聞くように心がけました。保護者の方の理解も大事になるので、管理職と相談しながら取り組みました。良いところもたくさんある子だったので、保護者の方には、良いところも必ず伝えるようにしていました。次第に落ち着きが見られるようになり、授業をしっかりと受けて発表したり、友達にも優しい声掛けができたりするようになりました。

Q 勤務する中で苦労したことはありますか。

自分の思いが子どもに伝わらなかつた時には、大変さを感じました。学年の子どものお手洗いの使い方が良くない時期があ

り、注意しても改善されず悩みました。主任の先生と相談し、伝え方を変えてようやく改善が見られました。

大変さを感じることもありましたが、日々、子どもから元氣をもらうことができている、子どもと関わることに楽しさを感じながら仕事をしています。子どもが登校しない夏休みの方が疲れを感じることもありました。

Q 職場の雰囲気はどうですか。

相談がしやすい職場だと感じます。4年生は2クラスなのですが、主任の先生には、授業のことだけでなく普段の生活のことでも相談に乗っていただいています。管理職の先生や初任者指導の先生にもよくお話を聞いていただいています。

Q 今後の意気込みを教えてください。

教科指導や生徒指導等、多くの仕事がありますが、周りの先生方にとっても支援していただいていると感じています。今後は、自分ができることを増やし、行

事や学年の準備等、学校運営にも積極的に関わっていきたくと思っています。

Q 最後に、教員を目指す方々へメッセージをお願いします。

実際に学校に勤めて、教員の仕事の楽しさを実感しました。一日の半分以上を子どもと過ごし、子どもの成長する姿をみる事ができることにやりがいを感じます。子どもが好きで、子どもと関わる仕事を考えている方は、ぜひ挑戦していただきたいです。

